



加々見保樹議員

**豪雪災害対応の検証は**

**想定外の豪雪で反省点が多々あった**

**質問**：豪雪に際し自衛隊派遣要請を考えたか。

**町長**：依頼をしたが、「多くの人命が危機に瀕している場合に限る。除雪目的だけでは難しい」との回答だった。

**質問**：除雪できる業者が減っている。見通しと対応策は。

**町長**：減っている状況だが、建設事業組合に入っていない自営業者にもお願いし、更に足りない分は県にお願いする。

**質問**：今回建設事業組合との連携に問題が

あったと聞くが。

**町長**：建設事業組合との協定書の存在を認識していなかった。組合の方には役場での会議で陳謝し、その後緊密に連携が取れたと理解している。

**教育委員会の制度改革**

**質問**：政府は教育委員長と教育長を兼ねた新たなポストを設け、首長にその任命・罷免権を与え、関与を強める制度改革案をまとめたが見解は。

**町長**：立派な教育をしっかり行えという一面と、国・行政が権力を行使すると戦前の軍国主義に戻るといいう一面があるが、国が決めることに従うというのが私の見解。

**教育長**：現行制度でも運用次第で問題が発生する。大津市のいじめ自殺問題は、教育委員会の対応がひどかったが、一気に教育委員会制度の改廃へと飛躍させることは違和

感を持つ。首長の権限の強化により、教育への政治介入を招く懸念もあるが、首長のリーダーシップでプラスに働くこともある。制度的に部分的修正は必要と思うが、現行制度で良いと思う。しかし国政で行うことなので決定されれば従う。

**税の滞納整理策**

**質問**：滞納案件の滞納整理機構移管の選定基準、効果の検証、町民とのトラブルは。

**町長**：金額が大きく長期にわたる滞納が対象。移管すると予告だけでも効果がある。今まで苦情トラブルはない。

**質問**：機構の基本方針の中に構成団体の職員の高質向上の研修実施があるが派遣の考えは。

**財務課長**：27年度に二名派遣の予定。

□その他の質問

\*町所有の公用車について



宮下伸悟議員

**町HPでの災害情報発信が遅れた要因は**

**災害対策本部長としての意識不足をお詫びする**

**質問**：災害発生時に町民以外への情報発信をどう行うべきか。先の豪雪災害では、町HPの緊急情報ページが週明けの17日に至るまで更新されなかったが、即応できなかった要因は。

**町長**：災害時における町HPの役割は、まず町民への情報発信を念頭に置いており、町民以外の帰宅困難者を想定していなかった。今回の教訓を生かし、どのような情報が町外の方にとって必要

かを考えて内容を見直し、エリアメールも充実させる。除雪対応、安否確認、避難所対応で業務がごった返し、HPでの情報発信が遅れてしまったことは、災对本部長としての意識が足りなかった。申し訳ない。

**庁内PCのリース更新について**

**質問**：役場で使用しているPCについて、次回リース更新の方針は。タブレットとしても利用できるウィンドウズ8のノートPCを採用し、資料等をペーパーレス化するなど、ICT化推進につなげる考えは。

**町長**：ウィンドウズ8にするかどうかは、OSとしての完成度など更新時の状況によって判断したい。事務の効率化には良いと思うが、検討を要する。他の事例も調べ、メリットとデメリットを計って検討したい。

□その他の質問

\*通学路の防犯施策について

**質問**：議会の開会前に議案書を町HPにPDFでアップすることで、これから何を審議するのかを町民に情報公開し、町政への関心を高めることができるか考えるか。

**町長**：検証を行い、議論しながら決めたい。

**公共施設の統廃合について**

**質問**：人口減少時代に備えた富士見町の公共施設の最適規模について、現状の課題と将来的な見通しは。

**町長**：スポーツ施設や生涯学習施設の稼働率は8割で、統廃合は難しい。町営住宅と教員住宅は以前から議論があるとおりで稼働率が悪くなっている。5カ年計画を作ると26年度から統廃合に着手することは、従前すでに答弁したとおり。

□その他の質問

\*通学路の防犯施策について